

サークル名

語りべひこわの会 1989年～

➤ 結成のきっかけ

1989年、わらべの館主催「語り部講座」終了時に、受講者たちで、久留島精神を受け継ぎ、口演童話活動をするためのグループ結成の必要を感じて設立した。

➤ 活動の特色

「語りを聞く人も、語る人も共に楽しむ」ことをモットーとして、13名で活動している。

会名の「ひこわ」の「ひこ」は武彦、山彦の「ひこ」、「わ」には童話の波紋の輪、年輪、そして和やかにとの意が込められている。

童話や民話などを語り継いで、みなさんに夢や希望を届けることを願い、「継続は力」で活動して34年になる。



くす星翔中学校1年生フィールドワーク
伐株山頂で「きりかぶ」上演
(2022年10月27日)



「平和を願う日」出前話し会
八幡小学校口演
(2023年8月6日)



第66回日本童話祭・安楽寺

30周年以降制作



日本放送福岡めんたいワイド「もも
たろうからのてがみ」収録を終えて
(2023年9月8日 記念館)にて



➤これまでの活動

1989年	語り部講座受講
1990年	2月発足
1991年	日本童話祭おとぎ劇場「安楽寺会場」を担当
1995年	民話の説明版設置 到津遊園林間学校体験研修
1998年	TBS「笑顔が一番」出演 なぜなぜ九州「童話を調べる」出演 国民文化祭「童話の語りフェスティバル」
2001年	語り部養成講座
2002年	「心の教育」大分県より委託(6年間)
2005年	「子どもお話道場:おはなしキッズ立上げ キッズ養成指導
2008年	「心の教育」玖珠町より委託(3年間)
2010年	全国童話人協会玖珠総会に協力参加
2012年	「昔話を楽しむ九州・沖縄交流会 in 大分」 別府で開催協力参加
2013年	第1回「久留島武彦顕彰全国語り部大会」全町 をあげての取り組みとして開催運営に全会員が 参加
2014年	おはなしいっぱい玖珠の集い (町内全校に出前お話会) 「語り部ひこわの会」町民表彰受賞
2015年	立体紙芝居「かさじぞう」制作
2016年	(毎年参加の)昔話を楽しむ九州・沖縄交流会 30回をもって終了
2017年	全国童話人協会総会玖珠大会協力参加 紙芝居「久留島武彦物語」制作
2018年	国民文化祭(大分県)協力参加 紙芝居「ももたろうからの手紙」制作
2020年	語り部ひこわの会創立30周年記念事業 (巡回口演活動) 創立30年の歩み作成 久留島武彦双六制作に着手
2021年	河童の里「田主丸」を訪ねる旅 紙芝居「こひつじプリスカ」補強作業
2022年	NHK大阪「西日本の旅」収録(紙芝居「きりか ぶ」)
2023年	日本放送「めいたいワイド」収録(紙芝居「ももた ろうからの手紙」) 「平和を願う日」平和集会で口演(町内2校) OBS「ゆうわくワイド」収録(第75回日本童話 祭に向けた語り部ひこわの会の活動)

➤現在の活動

[わらべの館への事業協力] ・わらべの館主催事業への参加 [わらべサークル協議会の活動] ・巡回わらべ劇場(要請に応じて通年) ・童話の里こどもフェスティバル(10月) ・新春こども祭り(1月) [日本童話祭] ・おとぎ劇場安楽寺会場を担当 [研修会など] ・大分語り部の会主催 紙芝居講座 お話を楽しむ会(お話発表と研修) フィールドワーク 講演会など ・県立図書館主催事業への参加 ・諸団体主催の研修会への参加 [出前お話し会] ・認定こども園 ・小学校お話し会 玖珠町発行:副読本「久留島武彦」を学ぶ 出前お話し会他 ・中学校フィールドワーク ・民話ウォーキング ・北山田地区観月祭 ・いきいきサロン [定例会] ・毎月1回(経過報告や次月の取り組み) ・随時(制作活動、実践交流など) [2026年現在の会員等] 顧問……梅木金治 会長……秋好民子 副会長…高石元子 事務局…佐藤みち子 会計……穴井民江 会計監査・日隈敏子 会員……湯浅恵美子 中園ちづる 太田行子 穴井千津子 河野正子
--

